

令和6年度

入園のしおり



長岡市立みしま南保育園

〒940-2316 長岡市鳥越718-1

電話 46-4220・FAX 46-4362

園携帯電話

も く じ

	ページ
児童憲章・保育理念・保育方針・園の保育目標・保育園とは	2
1 園の概要	3
2 入園にあたって	4
3 保育の内容	6
4 保健と健康管理	7
5 安全な保育	8
6 保育園の食事	9
7 保育園からのお願い	10
8 準備していただくもの	11

児童憲章（抜粋）

- 児童は、人として尊ばれる。
- 児童は、社会の一員として重んぜられる。
- 児童は、よい環境の中で育てられる。



保育理念

子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。



保育方針



一人一人が健康で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら健全な心身の発達が図られるように援助します。養護と教育が一体となって、豊かな人間性をもった子どもを育成します。

園の保育目標

◆元気な子

◆仲良く遊ぶ子

◆がんばる子



学び合い、育ち合うコミュニティとしての保育園

保育園とは、児童福祉法のもと「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ること」を目的とする「児童福祉施設」です。厚生労働省が定める「保育所保育指針」のもと、保護者が仕事・出産・病気・介護などのために、家庭で育児できない乳幼児を保護者に代わって保育し、子育てを支援するところです。

また、子ども達の年齢や能力、体力に応じて一人一人を大切に育てていく『生活』の場であり、友達と一緒に楽しい集団生活を送りながら、丈夫な身体や自立心、思いやり、協調性を身につける『育ち合い』の場です。さらに、幼児教育を行う施設として、生涯にわたる生きる力の基礎を培う『学び合い』の場です。

長岡市立保育園では、子どもの人権に十分配慮するとともに、性差にも留意し、性別による固定的な役割分業意識を植えつけることのないように配慮しています。そして、子ども達が安全で楽しく生活ができ、より健やかに成長することを願い保育をしていきます。

なお、保育にあたり知り得たお子さんやご家庭に関する秘密保持は厳守いたしますのでご安心ください。



1 園の概要

(R5年度実績。玄関に置いてあります運営規定をご覧ください)

(1) 利用定員 20名(生後4か月～就学前児童)

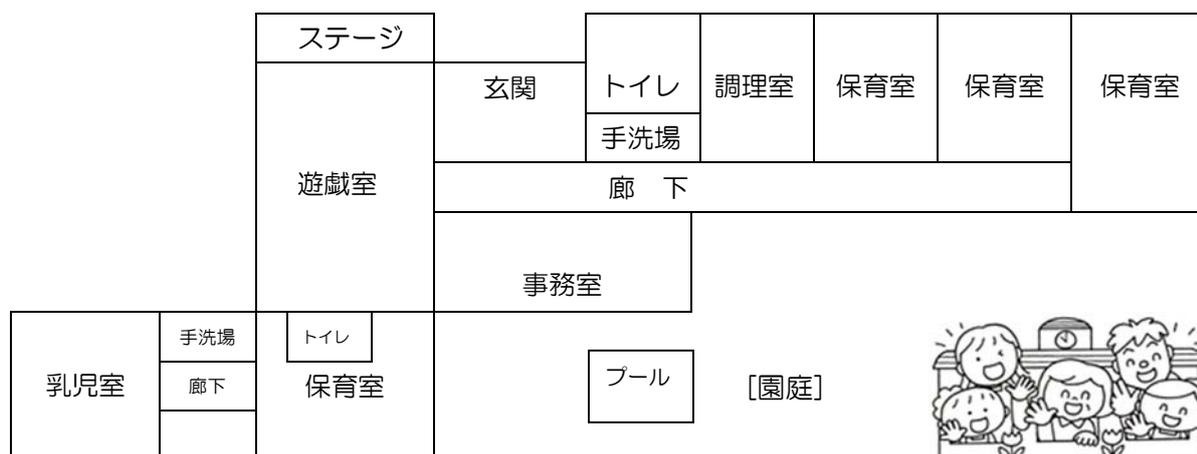
(2) クラス構成

クラス名	きりん組	うさぎ組	ばんび組	りす組	ひよこ組	
年齢	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児

(3) 職員構成

園長 副園長 保育士 保育補助
調理師 管理員 管理栄養士・看護師(保育課)
内科医・歯科医(嘱託医)

(4) 施設平面図



2 入園にあたって

(1) 保育を行う日

月曜日から土曜日（土曜日に登園する児童がいない場合は開園しません）

(2) 保育を行わない日

- ア 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日
- イ 12月29日から翌年1月3日まで
- ウ 休日保育は、摂田屋保育園、こどもけやき苑、まちの保育園ぴゅあで実施しています。希望する方はあらかじめそれぞれの保育園にお申し込みください。

(3) 保育時間について

開園時間	平日 7時15分～19時00分
	土曜日 7時15分～19時00分
通常の保育時間	8時30分～16時30分を基本としています

(4) 延長保育について

延長保育料と延長保育料発生時間は保育認定時間によって異なります。

- ア 標準認定の方・・・18時15分を超えて保育を利用する方1回150円の延長保育料がかかります。
- イ 短時間認定の方・・・8時30分から16時30分を超えて保育を利用する方は、1時間150円の延長保育料がかかります。

《8時30分から16時30分を超える時間とは》

7時15分～ 8時29分と
16時31分～19時00分までの保育です。

※ 保護者向け配信システムを導入し、パソコンで登降園時間、延長保育料状況を管理します。お子さん一人一人にQRコードをお渡しします。登降園時に玄関先にあるタブレットにQRコードをかざしてください。 **※（10）保護者向け配信システムについて**

(5) 土曜集合保育について

- ア 集団保育の観点から、**上除保育園**にて合同保育を実施します。
- イ 子ども達が保育園の生活に慣れた6月から開始します。なお、行事や感染症の流行等の場合は別途対応します。
- ウ 認定された事由以外で利用することはできません。

(6) 通園バスについて

対象年齢は3歳以上児です。バス代は一律1か月1,300円です。利用希望者は申し出ください。

(7) 利用者負担額について

保育料	<p>ア 3～5 歳児クラスの保育料は無償化となっています。</p> <p>イ 0～2 歳児クラスの保育料の納入については口座振替となります。長岡市内の金融機関窓口にて手続きを行ってください。振替日の前日までに残高の確認をお願いします。ただし、住民税非課税世帯は無償化の対象です。</p>
給食費	<p>3歳以上児クラスのみ（3 歳未満児クラスは保育料に含まれています） 月額 5,700 円（主食費 1,000 円 副食費 4,700 円） * 物価等の影響により、変更となる場合があります。 * 同一月内連続 11 日以上欠食した場合のみ欠食調整を行います。</p>
災害共済掛金 (日本スポーツ振興センター)	<p>毎年、年度当初に納入していただきます。 保護者負担金 240 円（市負担金 110 円）</p> <p>※(9) お子さんにケガや病気が発生したときについて</p>
その他	<p>写真代（クラス写真・スナップ写真）、卒園証書ファイル代（年長児）、保育活動でかかった経費はその都度徴収させていただきます。</p>

*3号から2号への認定変更は、3歳の誕生月になります。保育料・給食費負担額は学年単位で区切られます。

(8) 退園や住所等の変更について

- ア 退園する場合は、事前に「保育園退園届け」を園長に提出してください。
- イ 保護者の住所、勤務先、連絡先などを変更した場合は、速やかに保育園に連絡してください。

(9) お子さんにケガや病気が発生したときについて

日頃から安全な保育を心がけていますが、万が一の事故に備えて、「日本スポーツ振興センター」に全員から加入していただきます。

(10) 保護者向け配信システムについて

園と保護者の迅速な情報共有のため、「保護者向け連絡配信システム」を活用し、災害などの緊急時や園行事の変更などの情報を、保護者様のスマートフォン等にお知らせします。つきましては、保護者アプリの登録をお願いします。

ご提出いただいた個人情報、長岡市個人情報保護条例の規定に基づき適正に管理します。また、保育園に関する連絡以外の目的で使用することはありません。

(11) 小学校、転園先との連携について

保育園では、保育園に入園している子どもの就学や転園に際し、子どもの育ちを支えるための資料を送付します。保育園から就学先となる小学校へ「**保育所児童保育要録**」を、転園先の園へは「**保育に関する記録**」を送付します。**（保育所児童保育要録はおおむね2月頃送付）**

また、子ども達のキャリア形成に向けた取組として、「長岡市キャリア教育教材ながおか夢タクト」を作成し、小学校へ送付します。

(12) 保育のサービスの向上を目指して

【苦情解決制度について】

保育園へのご要望やご意見をお聞きし、保育サービスのさらなる向上を目指して「苦情解決制度」を設けています。保育についてのご意見や施設に関すること等、気軽にお知らせください。なお、保育園に直接言いにくい時は、第三者委員（地区の主任児童委員）に直接伝えていただくこともできます。

- 苦情解決責任者 … 園長
- 苦情受付担当者 … 副園長
- 第三者委員（主任児童委員） … 連絡先は玄関に掲示してあります

(13) 子どもたちの人権擁護について

児童福祉法第25条の規定に基づき、要保護児童を発見した場合、市町村、都道府県が設置する福祉事務所、児童相談所のいずれかに通告する義務が定められています。不審な傷やアザを発見した場合、お問い合わせさせていただくことがあります。

職員は園児の人権擁護、虐待防止等のため研修を実施しています。また、適切な保育を行うため、不適切保育についての研修も実施しています。



3 保育の内容

保育園の一年

※★の行事は保護者の参加をお願いします。



- ★入園・進級式
- ★親子遠足
- ★個別懇談会
- ★運動会



- ★保育参加
(3歳以上児)
- 七夕会
- プール遊び



- ★保護者会研修会
- ★クラス懇談会
- 秋の遠足



- ★生活発表会
- クリスマス会
- 豆まき
- ★新年度入園説明会
- ひな祭り
- お別れ会
- ★卒園式（年長児）

毎月の行事

- 避難訓練
- 安全指導
- 誕生会

その他

- 小学校、中学校、地域との交流

健康管理

- 身体測定(毎月)
- 尿検査(4・5歳児)
- 健康診断(春・秋)
- 歯科健診(春・秋)

☆変更となる場合がありますので、詳しくは、別紙「年間行事計画」や毎月の「園だより」等でご確認ください。

保育園の一日

全体的な計画・年齢別指導計画に基づき、日々子ども達の様子に応じた保育を行っています。

3・4・5歳児		1・2歳児		0歳児
7:15～	○早朝保育			
8:30	登園 視診 遊び 	8:30	登園 視診・検温 遊び 9:30 午前のおやつ 10:00 遊び 	登園 視診・検温 遊び・睡眠 授乳・食事 ※個々の月齢に合わせて生活を送ります。 
11:20	食事準備・食事 昼寝 目覚め	11:15	食事準備・食事 昼寝 目覚め	
15:00	おやつ	15:00	午後のおやつ	
16:00	順次降園	16:00	順次降園	順次降園
～19:00	○延長保育			

4 保健と健康管理

～保育園は集団生活の場です。毎日を元気に過ごすためにご協力をお願いします～

(1) ご家庭で健康上変わったことがあった時は、登園時に必ずお知らせください。

- | | | | | |
|--------------|--------|-----|--------|------|
| ・発熱 | ・嘔吐 | ・下痢 | ・発疹 | ・目やに |
| ・通院した（病院・症状） | | | ・けが | |
| ・機嫌が悪い | ・食欲がない | | ・元気がない | |



(2) 保育中に体調が悪くなった時は、早めにお知らせいたします。全身症状をみて、熱が高くなくてもご連絡する場合がありますのでご了承ください。

(3) 医療機関に受診したら、「保育園に通っている」ことを話し、登園してもよいか確かめてください。

(4) 感染するおそれがある病気につきましては、医師の許可を得てから登園させてください。「子どものかかりやすい病気」の登園基準の表(けんこうのてびき)を参考にしてください。

(5) 「登園許可証明書」・「薬」・「病後児保育」については「けんこうのてびき」をご覧ください。

(6) 保育中に小さなけががあった場合は保育園で応急処置を行います。降園後、必ず確認と手当をお願いします。医療機関を受診する必要があるけがの場合は、保護者にすぐに連絡します。保険証を持っておいでください。

(7) 園内での感染予防対策として、下痢・嘔吐・尿・血液等で汚れた衣類等は、そのままビニール袋に入れて持ち帰ります。ご了承ください。



5 安全な保育



(1) 事故・災害の発生に備えて

保育時間中に事故や災害が発生した場合、保護者へお渡しするまでは保育園が責任をもってお預かりします。子ども達の大切な『命』を守るため、安全避難に向けてご協力をお願いします。

園からの連絡がない場合でも、災害時には積極的な災害状況の情報収集を行い、自主的な判断でお迎えをお願いします。

【地震】

- ア 震度5強以上の地震が発生した場合は、直ちにお迎えをお願いします。
- イ 震度5弱以下の地震が発生した場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡をします。

【風水害】

- ア 「高齢者等避難（レベル3）」が発令された場合には、直ちにお迎えをお願いします。
- イ 「高齢者等避難（レベル3）」が発令されない場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡をします。
- ウ 信濃川早期警戒情報が開園前に発令された場合は、『原則、当日は休園』となります。開園中に発表された場合には、直ちにお迎えをお願いします。

【その他の対応】

- ア 登園前にJアラート（全国瞬時警報システム）が発令された際は、自宅待機をし、安全が確認されてから登園するようお願いします。
- イ 災害が発生し、保育園以外に避難した場合は、玄関に張り紙でお知らせしますので、そちらにお迎えをお願いします。
- ウ 引き渡しの際は、引き渡し簿への記入をお願いします。安全確認後、引き渡しとなります。

☆ 災害時連絡先

みしま南保育園電話番号・・・ 0258（46）4220
FAX番号・・・ 0258（46）4362
みしま南保育園携帯番号・・・

【避難場所】

第1避難場所：園庭
第2避難場所：保育園前、保育園脇農道
※避難場所は状況により決定します。



(2) 避難訓練・不審者対応訓練

子ども達の大切な『命』を守るために、保育園では火災・地震・水害・不審者に備えて避難訓練や不審者対応訓練を、年間計画に基づいて毎月行っています。

(3) 安全指導

子ども達を交通事故やケガから守るために、年間計画に基づいてテーマを決め、『命』の大切さを知らせています。



(4) 乳幼児突然死症候群

午睡中の様子を観察、睡眠チェックをし、乳幼児突然死症候群から子ども達を守る配慮をしています。

(5) 出席状況の確認

9時30分の時点で連絡がなく登園されていない場合は、連絡を入れさせていただきます。また、欠席が数日続いた場合にも連絡させていただきます。

(6) 園児の安全確認について

人数確認をこまめに行い、置き去りや見落とし等の事故防止に努めています。

6 保育園の食事

(1) 大切にしていること

ア **楽しい食事** …… 家庭的な雰囲気を大切にする。

(ア) 人と人との関わりの中で楽しく食べる。

(イ) 食事の場を通して、お互いを思い合う気持ち、物に対する感謝の気持ちを育てる。

(食事のマナーなど正しい食習慣が身につくようにする。)



イ **豊かな食事** …… バランスの取れた食事をする。

(ア) 子どもの発達・特性に合わせて自発的に食事ができるように配慮する。

(イ) 季節感や地域の郷土食を大切にし、四季折々の旬の食材を取り入れる。

(ウ) 噛む力を育てるように、歯ごたえのある食品を取り入れたり切り方を工夫したりする。

ウ **安全な食事** …… 衛生管理の徹底を図る。

(ア) 調理室内の衛生管理、保育士の衛生管理に十分注意を払う。

(イ) 糖分・塩分・脂肪を控えめにし、薄味、手作りを心がける。

(2) 食事の献立

ア 管理栄養士が乳幼児の成長に必要な栄養量を計算しながら、全保育園で同一献立による完全給食を実施しています。毎月、献立表を配信しますので参考にしてください。なお、玄関にサンプルを展示しますので、併せてご覧ください。

イ 0歳児の離乳食は、ご家庭と連携を取り、発達段階に応じた内容で対応します。

ウ 食物アレルギーを持つお子さんについては、保護者の独自の判断ではなく、医師の指示に基づき、可能な範囲で対応しています。

アレルギー対応でないお子さんにつきましても、過去にある食材を食べて気になる症状が出たことがある場合は、食物アレルギーの可能性があるので症状の軽重にかかわらず、お知らせください。

(3) 食育指導

「食」への関心を育むために、年間計画に基づいて指導を行っています。

7 保育園からのお願い

おはよう
ございます！

(1) 登降園について

登園

ア 連絡事項がある場合は、職員に伝えてください。

- * 体調面……熱はないが、咳がでる。様子を見てほしいなど。
- * 緊急連絡先の変更……緊急連絡先が変わる日は、必ず伝えてください。
- * 送迎者、送迎時間の変更……いつもと送迎者や送迎時間が違う時は、必ず伝えてください。



イ 欠席・遅刻の連絡は、**9時まで**にコドモンで連絡をしてください。それ以降は電話での連絡をお願いします。なお、感染症での欠席の場合は、詳細の聞き取りが必要なため、電話でのご連絡をお願いします。

ウ 早朝保育を利用しない日は、事前にお知らせください。

降園

ア 保育の様子や連絡事項について、コドモンで配信します。併せて玄関の連絡ボードも使用します。毎日ご確認ください。

イ 毎日、通園バックの中を確認してください。

ウ 着替えを持ち帰りましたら、翌日、その分の衣服とビニール袋の補充をしてください。

エ 延長保育を利用しない日は、事前にお知らせください。

(2) 服装について ※全てのものに記名してください。

ア 衣服は動きやすく一人で着脱できる物、ハンカチを入れるためのポケットのある物を着せてください。

イ 活動しにくいスカートやワンピース、ボタンのたくさん付いたシャツ、ケガや事故につながる恐れのあるヒモやフードのついた衣服などは避けてください。(防寒着のフードは可)

ウ スポンはフックやボタンは避け、総ゴムが望ましいです。折り返しのある物はしっかり縫い止めてください

エ 通園用の靴は、運動しやすく足のサイズに合った洗える物にしましょう。

オ 長い髪の毛は飾りのないゴムでまとめましょう。(ヘアピンは避けてください)

カ 通園かばんは、キーホルダーなどの飾りはつけないでください。

(3) 送迎について ※安全に送迎していただくためにご協力をお願いします。

ア 車の乗り降りの際は、十分な安全確認をしてください。

イ お子さんと必ず手をつなぎ、車と保育園玄関の行き来をしてください。

ウ 子どもの安全のため、必ずエンジンを切りましょう。

エ チャイルドシートを使用しましょう。

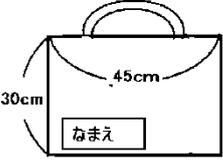
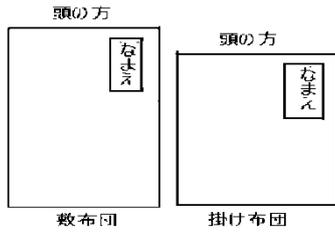
親子でルールを確認しながら登降園しましょう！



8 準備していただくもの

《3歳児（ばんび組）4歳児（うさぎ組）5歳児（きりん組）》

※すべての物に大きく記名してください

<input type="checkbox"/> 通園かばん	<ul style="list-style-type: none"> ・リュック可 	<ul style="list-style-type: none"> ・コップや歯ブラシ、お便り袋などを入れます。 ・毎日持ち帰ります。
<input type="checkbox"/> 水筒	<ul style="list-style-type: none"> ・水またはお茶 ・毎日持たせてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日洗ってください。 ※衛生面に気をつけてください。
<input type="checkbox"/> 絵本バッグ	<ul style="list-style-type: none"> ・手さげ式 （寸法目安） 	<ul style="list-style-type: none"> ・貸し出し絵本などの持ち帰りの時に使います。
<input type="checkbox"/> 着替え （3組位） <input type="checkbox"/> ビニール袋 （5枚程度）	<ul style="list-style-type: none"> ・上着・ズボン・シャツ・パンツ・靴下など季節に合ったもの ・ビニール袋に記名してください。 着替えたものを入れます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室の個人かごの中に入れます。 ※使用した分は、必ず翌日補充をしてください。
<input type="checkbox"/> 昼寝布団	<ul style="list-style-type: none"> ・掛布団・敷布団・毛布 （夏はタオルケット） ・<u>名札布は頭の方に、大きく記名したものを縫いつけてください。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ※毎週末、布団ごと持ち帰ります。 洗濯をお願いします。
<input type="checkbox"/> コップ <input type="checkbox"/> コップ袋	<ul style="list-style-type: none"> ・うがいをする時に使います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日持ち帰ります。 ※毎日洗ってください。 コップ袋も毎日交換してください。
<input type="checkbox"/> 歯ブラシ （3歳児以上）	<ul style="list-style-type: none"> ・消えないように記名してください。 ※歯ブラシが傷んだり汚れたら交換してください。 	
<input type="checkbox"/> 内履き	<ul style="list-style-type: none"> ・バレシューズのような軟質で履きやすいものをご用意ください。 ・月に1回、持ち帰りますので洗濯をお願いします。 	

《パンツの貸し出しについて》

- ・パンツの着替えがない場合は、園にある新品パンツを使用しますので、新品のものをお返しください。

《0・1歳児（ひよこ組） 2歳児（りす組）》

※すべての物に大きく記名してください

<input type="checkbox"/> 通園かばん (マザーバック等)	<ul style="list-style-type: none"> ・着替え、絵本などを入れます。 ・マチがあるとたくさん入ります。 	
<input type="checkbox"/> 水筒	※3・4・5歳児と同様	
<input type="checkbox"/> 着替え (3組位) <input type="checkbox"/> ビニール袋 (5枚程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・上着・ズボン・シャツ・靴下など季節に合ったもの ・ビニール袋に記名してください。 着替えたものを入れます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室の個人かごの中に入れます。 ※使用した分は、必ず翌日補充をしてください。
<input type="checkbox"/> エプロン (1日3枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・エプロンはタオルを半分に折り、ゴムを通します。 ・名札布は表側に縫いつけてください。  <p>※大きくはっきりと記名してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※毎日持ち帰ります。 洗濯をしてください。 ※エプロン・おしぼりは汚れたり傷んだりしますので、<u>適宜、新しいものと交換をお願いします。</u>
<input type="checkbox"/> おしぼり (1日3枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・食事・おやつの時に使います。 ・名札布は表側に縫いつけてください。 <p>※大きくはっきりと記名してください。</p>	
<input type="checkbox"/> 手拭タオル (1日1枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いの時に使います。 	
<input type="checkbox"/> エプロン・おしぼり入れ袋 (1日1枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済みのエプロン・おしぼり3組が入る大きさのビニール袋 	
<input type="checkbox"/> おむつ (1日5枚位) <input type="checkbox"/> おしり拭き	<ul style="list-style-type: none"> ※おむつは前側に、1枚ずつ油性ペンで大きく記名してください。 ・フタ付きのもの 	
<input type="checkbox"/> ポリ袋1箱	<ul style="list-style-type: none"> ・小さいものを入れたり、排便したおむつを捨てる時に使います。 	
<input type="checkbox"/> 昼寝布団	※3・4・5歳児と同様	
<input type="checkbox"/> コップ <input type="checkbox"/> コップ袋	※3・4・5歳児と同様	
<input type="checkbox"/> 内履き	<ul style="list-style-type: none"> ※3・4・5歳児と同様 ※歩けるようになったお子さんをご用意ください。 	

～不明な点は保育園にお尋ねください～

安心の基地となる家庭



子どもにとって一番大切なことは、「親愛する家族みんなに愛され、心身を守られ、安心して過ごせること」です。家族に大切にされているという思いは、安定感のある生活の基礎を育てます。あたたかい思いやりの中で育つことで、自分を大切にし、周りの友達も大切にできる子どもへと成長していきます。また、子どもたちは、家族との温かい触れ合いや地域社会とのつながりの中で、周囲の大人の姿を見ながら基本的な生活習慣などを身につけていきます。

ご家庭が子ども達の最も安心できる基地となるよう、優しく見守ってあげましょう。

